

会報 こぶし

やすらぎと活力に満ちたまちに

花北地区コミュニティ協議会会長 高橋 修



4月の総会でコミュニティ協議会の会長を仰せつかりました桜台の高橋修と申します。

私は、昭和の時期に坂本町で、お世話になり、平成3年から桜台に移り早くも30年近くになります。

思い返しますと、花北地区は、小舟渡、坂本町、愛宕町、一日市、四日町、浅沢の旧市街地でしたが、平成になってから行き止まりの花巻駅が、区画整理事業で北側に道路が開通、愛宕跨道で駅西ともつながり、星が丘一丁目、桜台が加わり現在に至っています。

今当たり前に通っている道路も、思い返してみるといろいろな変遷がありました。

便利で住みよくなった花北地区ですが、令和になってハード面が

発行 花北地区
コミュニティ協議会
編集 総務企画部

充実していくとともに、「ひとがつどい やすらぎと活力に満ちたまち 花北」を皆で目指していきましょう。

私は、5月からはじまった早起きマラソンの花北振興センター会場を担当していますが、今年は予想以上に参加者が多く、子ども達から元気をもらっています。

浅沢の鳥海神社と四日町三丁目北公園でも行っていますので、少し早く起きて体操をしにきませんか？

そして、コミュニティ協議会で先頭になって活動をしていただいているのは、総務部をはじめ各部会の方々です。特に、新しく部長になられた方々には大変ご苦勞をおかけいたしますが、特段のご

尽力をお願いいたします。

最後に、地区の街路灯や側溝などの整備課題であって市に要望してもなかなか出来なかった事業が、地域づくり交付金事業でかなり実施できるようになりました。

いつまでも続く事業でないかもしれないので、この機会に地域で話し合って利用しましょう。

皆様方と協力して、少しでも過ごしやすい花北地区にしていきたいと思いますので、これからもよろしく願いいたします。

総務企画部会

部会長 佐藤 俊一

小舟渡から花北地区コミュニティ協議会の幹事に選任され、総務企画部会長を拝命いたしました佐藤俊二です。

5月17日の部会において、四日町一丁目の戸来昭男委員を副会長に、愛宕町の平澤明委員を書記に選出して、部会体制を整えてスタートしました。初めて花北地区コミュニティの委員になりました。まだよく解りませんが、先輩の方々から教わりながら、部事業を進めてまいりたいと思います。宜

しくお願い致します。

今年度の部会の事業は年3回(7月、11月、3月)の「こぶし」の発行、8月の相続登記講習会、11月の研修バス旅行です。詳細については、後に記載します。

会報「こぶし」の編集長は前年度より実施した各号の編集委員の互選により選任し、編集、発行します。

今年度は委員の改選期でしたので新任と継続の委員だけに偏らないように分散しました。

コミュニティとは、人々が共同体意識を持って共同生活を営む一家の地域及び人々の集団ということだそうです。

これは花北地域の住民が仲間意識をもって、互いに相手を理解し合って生活することだと思えます。それを実現するために全委員で考えて紙面に反映させたいと思いません。



昨年の研修バス旅行先(平泉)